

将来のまちづくりに関する市民意向調査

集計結果

目 次

I	市民アンケートの概要	
1	市民アンケートの目的	1
2	市民アンケートの方法	1
3	回収状況	1
II	市民アンケート調査結果	
1	回答者情報について	2
2	まちづくりについて	4
3	都市計画道路について	21

I 市民アンケートの概要

1 市民アンケートの目的

都市計画マスタープランの策定にあたり、都市整備やまちづくりに係る市民の意識を把握し、これを計画づくりに十分反映させることを目的とする。

2 市民アンケートの方法

- 1) 調査地域 : 田川市全域
- 2) 調査対象 : 20歳以上80歳未満の男女
- 3) 標本数 : 2,500票
- 4) 抽出方法 : 田川市在住の20歳以上の男女から無作為抽出
- 5) 調査方法 : 郵送による配布・回収
- 6) 調査時期 : 平成21年11月

3 回収状況

- 1) 回収数 : 881票
- 2) 回収率 : 35.2%

校区毎回収率

	猪位金中 校区	弓削田中 校区	後藤寺中 校区	田川中 校区	鎮西中 校区	伊田中 校区	金川中 校区	中央中 校区	未記入 ・不明	計
発送数	171	413	394	252	417	299	313	241		2,500
回収数	67	149	148	68	121	113	105	75	35	881
回収率	39.2	36.1	37.6	27.0	29.0	37.8	33.5	31.1		35.2

※ 集計について

集計は小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで表示した。四捨五入したため、百分率の合計が100%にならないことがある。

II 市民アンケート調査結果

1 回答者情報について

問 1 性別

	性別						総計	
	男		女		不明			
猪位金中学校区	25	37%	42	63%	0	0%	67	100%
弓削田中学校区	62	42%	87	58%	0	0%	149	100%
後藤寺中学校区	64	43%	83	56%	1	1%	148	100%
田川中学校区	31	46%	37	54%	0	0%	68	100%
鎮西中学校区	52	43%	68	56%	1	1%	121	100%
伊田中学校区	47	42%	64	57%	2	2%	113	100%
金川中学校区	43	41%	62	59%	0	0%	105	100%
中央中学校区	33	44%	42	56%	0	0%	75	100%
未記入・不明	15	43%	15	43%	5	14%	35	100%
合計	372	42%	500	57%	9	1%	881	100%

・回答者の性別は、「女性」が57%、「男性」が42%、「不明」が1%となっている。

問 2 年齢

	年齢												総計			
	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上				未記入	
猪位金中学校区	0	0%	5	7%	8	12%	15	22%	22	33%	17	25%	0	0%	67	100%
弓削田中学校区	11	7%	23	15%	16	11%	34	23%	29	19%	36	24%	0	0%	149	100%
後藤寺中学校区	9	6%	10	7%	23	16%	35	24%	36	24%	35	24%	0	0%	148	100%
田川中学校区	5	7%	7	10%	5	7%	21	31%	19	28%	11	16%	0	0%	68	100%
鎮西中学校区	4	3%	14	12%	13	11%	31	26%	28	23%	30	25%	1	1%	121	100%
伊田中学校区	13	12%	15	13%	13	12%	23	20%	26	23%	23	20%	0	0%	113	100%
金川中学校区	10	10%	8	8%	11	10%	23	22%	25	24%	28	27%	0	0%	105	100%
中央中学校区	8	11%	15	20%	5	7%	16	21%	15	20%	16	21%	0	0%	75	100%
未記入・不明	2	6%	5	14%	2	6%	5	14%	10	29%	7	20%	4	11%	35	100%
合計	62	7%	102	12%	96	11%	203	23%	210	24%	203	23%	5	1%	881	100%

・回答者の年齢は、「60歳代」が24%、次いで「50歳代」と「70歳代」が各23%となっている。

問 3 居住年数

	居住年数														総計	
	1年未満		1年以上5年未満		5年以上10年未満		10年以上20年未満		20年以上30年未満		30年以上		未記入			
猪位金中学校区	1	1%	2	3%	0	0%	9	13%	6	9%	49	73%	0	0%	67	100%
弓削田中学校区	1	1%	4	3%	2	1%	11	7%	24	16%	106	71%	1	1%	149	100%
後藤寺中学校区	2	1%	9	6%	5	3%	15	10%	23	16%	93	63%	1	1%	148	100%
田川中学校区	0	0%	2	3%	1	1%	5	7%	15	22%	45	66%	0	0%	68	100%
鎮西中学校区	1	1%	5	4%	5	4%	18	15%	13	11%	79	65%	0	0%	121	100%
伊田中学校区	1	1%	6	5%	5	4%	7	6%	21	19%	73	65%	0	0%	113	100%
金川中学校区	1	1%	5	5%	5	5%	9	9%	21	20%	64	61%	0	0%	105	100%
中央中学校区	0	0%	4	5%	3	4%	2	3%	14	19%	52	69%	0	0%	75	100%
未記入・不明	3	9%	1	3%	6	17%	3	9%	6	17%	12	34%	4	11%	35	100%
合計	10	1%	38	4%	32	4%	79	9%	143	16%	573	65%	6	1%	881	100%

・回答者の居住年数は、30年以上が65%、次いで「20年以上30年未満」が16%となっている。

問 4 職 業

	職 業																						総計	
	農林水産業		会社員(会社役員)		公務員・教員		自営業(商工業、サービス業等)		自営業(開業医、弁護士等)		専業主婦(夫)		学生		パート、アルバイト		無職		その他		未記入			
猪位金中学校区	3	4%	11	16%	4	6%	3	4%	0	0%	12	18%	0	0%	10	15%	20	30%	2	3%	2	3%	67	100%
弓削田中学校区	4	3%	35	23%	5	3%	9	6%	1	1%	11	7%	2	1%	20	13%	55	37%	6	4%	1	1%	149	100%
後藤寺中学校区	0	0%	32	22%	2	1%	12	8%	2	1%	21	14%	2	1%	13	9%	52	35%	10	7%	2	1%	148	100%
田川中学校区	0	0%	8	12%	2	3%	4	6%	1	1%	10	15%	1	1%	7	10%	33	49%	0	0%	2	3%	68	100%
鎮西中学校区	2	2%	35	29%	7	6%	10	8%	0	0%	18	15%	0	0%	8	7%	32	26%	6	5%	3	2%	121	100%
伊田中学校区	1	1%	17	15%	11	10%	19	17%	2	2%	11	10%	1	1%	14	12%	30	27%	7	6%	0	0%	113	100%
金川中学校区	2	2%	21	20%	2	2%	9	9%	0	0%	20	19%	2	2%	9	9%	35	33%	3	3%	2	2%	105	100%
中央中学校区	0	0%	18	24%	4	5%	7	9%	2	3%	11	15%	1	1%	7	9%	18	24%	6	8%	1	1%	75	100%
未記入・不明	0	0%	7	20%	2	6%	0	0%	1	3%	1	3%	0	0%	5	14%	12	34%	2	6%	5	14%	35	100%
合 計	12	1%	184	21%	39	4%	73	8%	9	1%	115	13%	9	1%	93	11%	287	33%	42	5%	18	2%	881	100%

・ 回答者の職業は、「無職」が33%、次いで「会社員(会社役員)」が21%となっており、専業主婦(夫)が13%となっている。

問 5 住宅様式

	住宅様式																総計	
	戸建て(持家)		戸建て(賃貸)		マンション(分譲)		アパート・マンション(賃貸)		公営住宅		社宅・寮		その他		未記入			
猪位金中学校区	63	94%	1	1%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	3	4%	0	0%	67	100%
弓削田中学校区	127	85%	3	2%	0	0%	7	5%	9	6%	2	1%	1	1%	0	0%	149	100%
後藤寺中学校区	89	60%	8	5%	2	1%	14	9%	33	22%	1	1%	1	1%	0	0%	148	100%
田川中学校区	21	31%	0	0%	0	0%	3	4%	36	53%	2	3%	4	6%	2	3%	68	100%
鎮西中学校区	80	66%	5	4%	0	0%	2	2%	31	26%	3	2%	0	0%	0	0%	121	100%
伊田中学校区	87	77%	6	5%	2	2%	9	8%	6	5%	2	2%	1	1%	0	0%	113	100%
金川中学校区	67	64%	8	8%	0	0%	5	5%	20	19%	3	3%	1	1%	1	1%	105	100%
中央中学校区	42	56%	3	4%	0	0%	8	11%	21	28%	1	1%	0	0%	0	0%	75	100%
未記入・不明	14	40%	1	3%	0	0%	5	14%	8	23%	1	3%	2	6%	4	11%	35	100%
合 計	590	67%	35	4%	4	0%	53	6%	164	19%	15	2%	13	1%	7	1%	881	100%

・ 回答者の住宅様式は、「戸建て(持家)」が67%、次いで「公営住宅」が19%となっている。

問 6 世帯構成

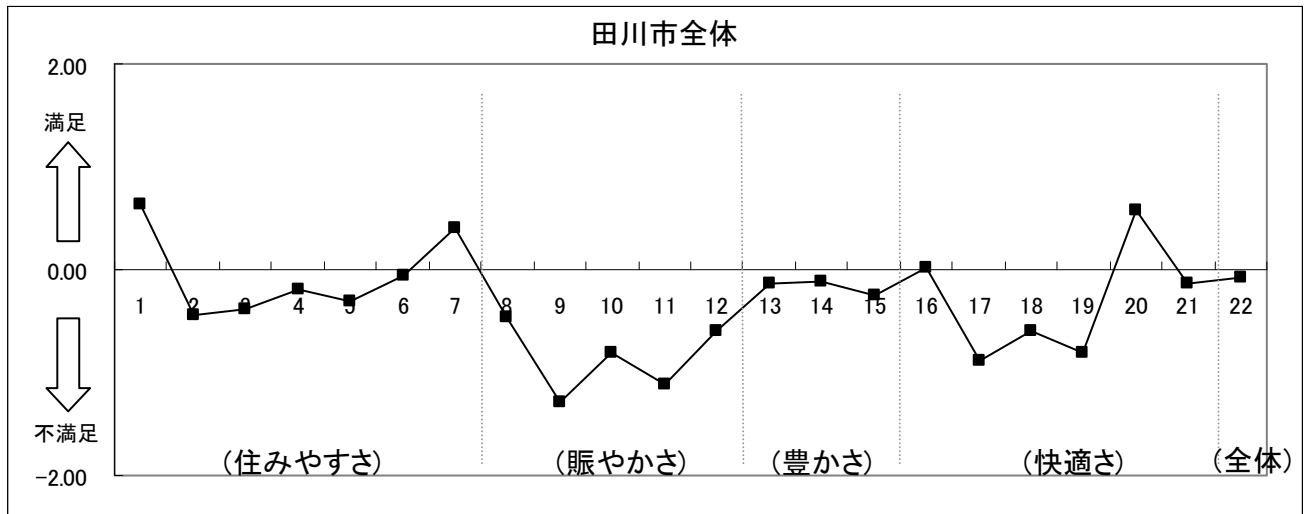
	世帯構成														総計	
	一人暮らし		夫婦のみ		兄弟・姉妹		二世帯(親+子)		三世帯(親+子+孫)		その他		未記入			
猪位金中学校区	2	3%	24	36%	1	1%	29	43%	11	16%	0	0%	0	0%	67	100%
弓削田中学校区	24	16%	35	23%	1	1%	70	47%	15	10%	3	2%	1	1%	149	100%
後藤寺中学校区	23	16%	40	27%	6	4%	64	43%	10	7%	5	3%	0	0%	148	100%
田川中学校区	12	18%	17	25%	0	0%	35	51%	1	1%	1	1%	2	3%	68	100%
鎮西中学校区	6	5%	35	29%	1	1%	59	49%	14	12%	5	4%	1	1%	121	100%
伊田中学校区	9	8%	36	32%	2	2%	49	43%	13	12%	2	2%	2	2%	113	100%
金川中学校区	13	12%	35	33%	1	1%	43	41%	13	12%	0	0%	0	0%	105	100%
中央中学校区	11	15%	23	31%	0	0%	31	41%	7	9%	3	4%	0	0%	75	100%
未記入・不明	6	17%	9	26%	1	3%	10	29%	2	6%	1	3%	6	17%	35	100%
合 計	106	12%	254	29%	13	1%	390	44%	86	10%	20	2%	12	1%	881	100%

・ 回答者の世帯構成は、「二世帯(親+子)」が44%、次いで「夫婦のみ」が29%となっている。

2 まちづくりについて

問 7

住環境の満足度



【回答番号】

(住みやすさ)

1. 自宅周辺での緑の豊かさや日当たり、静かさ
2. 身近に遊べる小さな公園や広場の利用しやすさ
3. 街路樹や生垣、建物などの街並みの美しさ
4. 地震や火災・洪水などの災害に対する安心感
5. 大気汚染や水質汚濁、騒音などの公害に対する安心感
6. 病院や保育所などの福祉・保健・医療施設の利用しやすさ
7. 自宅周辺の身近な道路の利用しやすさ

(賑やかさ)

8. 商店の充実など買物の便利さ
9. 働き場所の多さ
10. スポーツなどができる公園・施設の利用しやすさ
11. 娯楽やレジャーをする場所・施設の多さ
12. イベントなどの人や情報が交流する機会の多さ

(豊かさ)

13. 史跡や祭りなどの歴史資源の親しみやすさ
14. 公共施設（市役所・図書館・公民館など）の利用しやすさ
15. 山や川などの自然の豊かさ、きれいさ

(快適さ)

16. 国道などの幹線道路での車の走りやすさ
17. 歩道の歩きやすさ、自転車や車いすなどの利用しやすさ
18. 駐車場や駐輪場の利用しやすさ
19. 鉄道やバスなどの公共交通機関の利用しやすさ
20. 水道などの給水施設の整備状況
21. 下水道や生活排水施設の整備状況

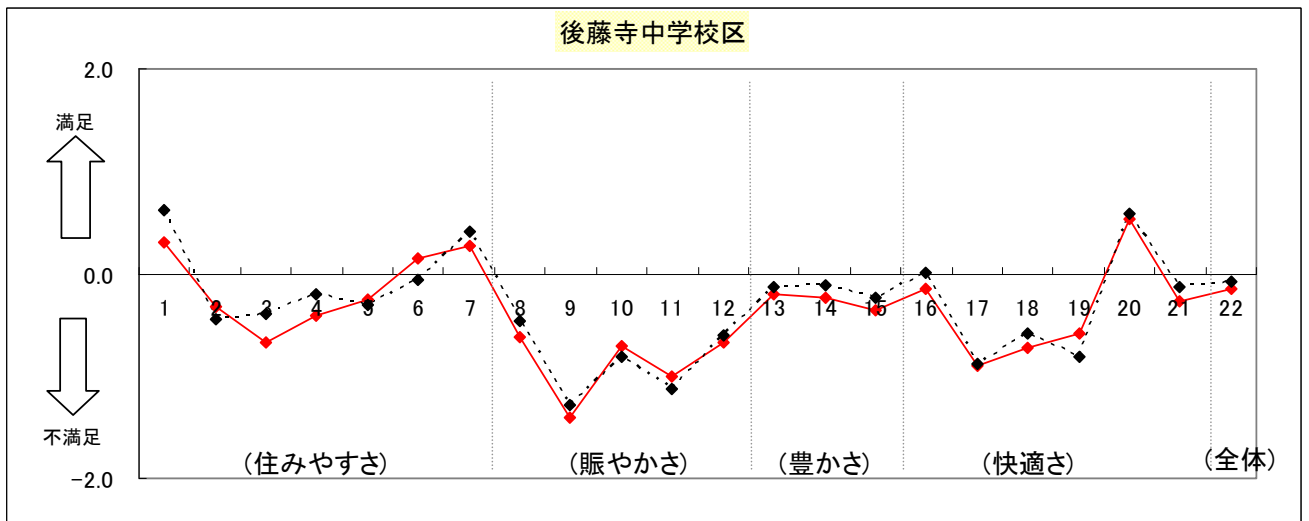
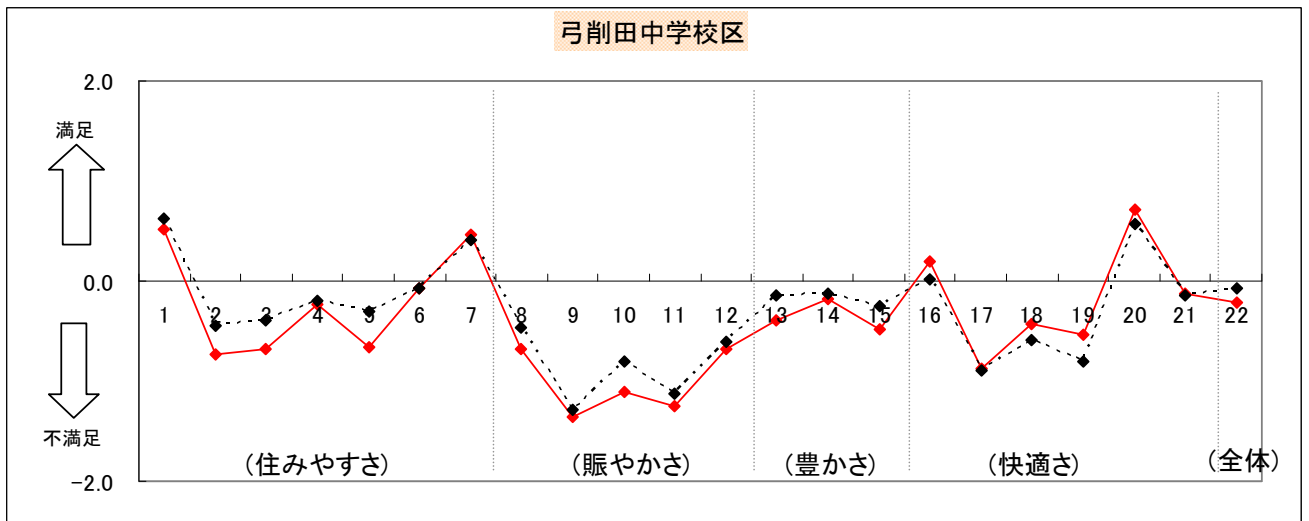
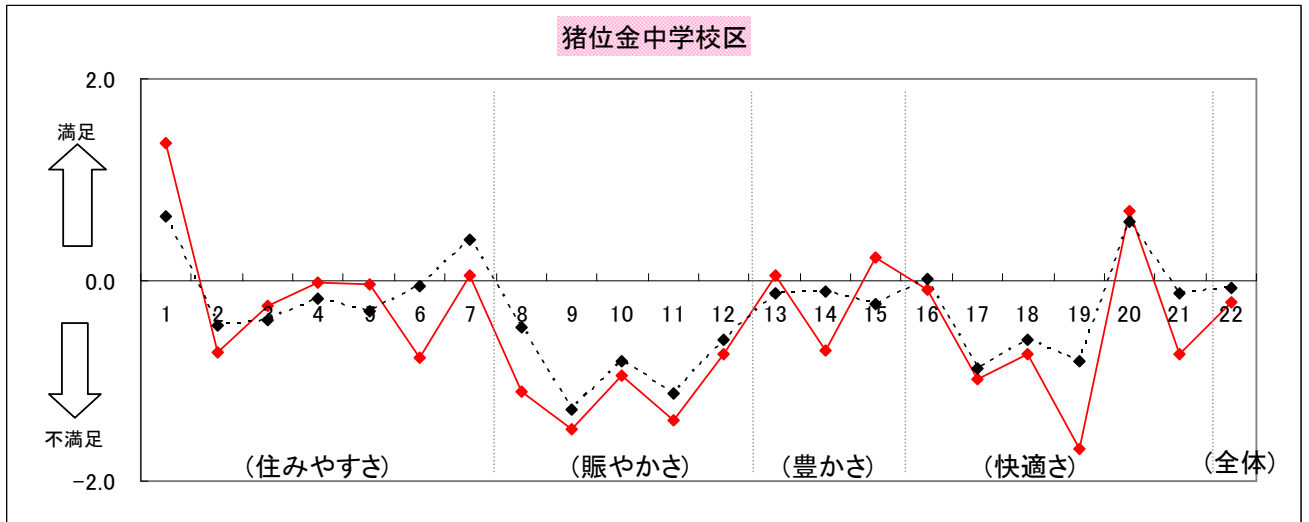
(全体)

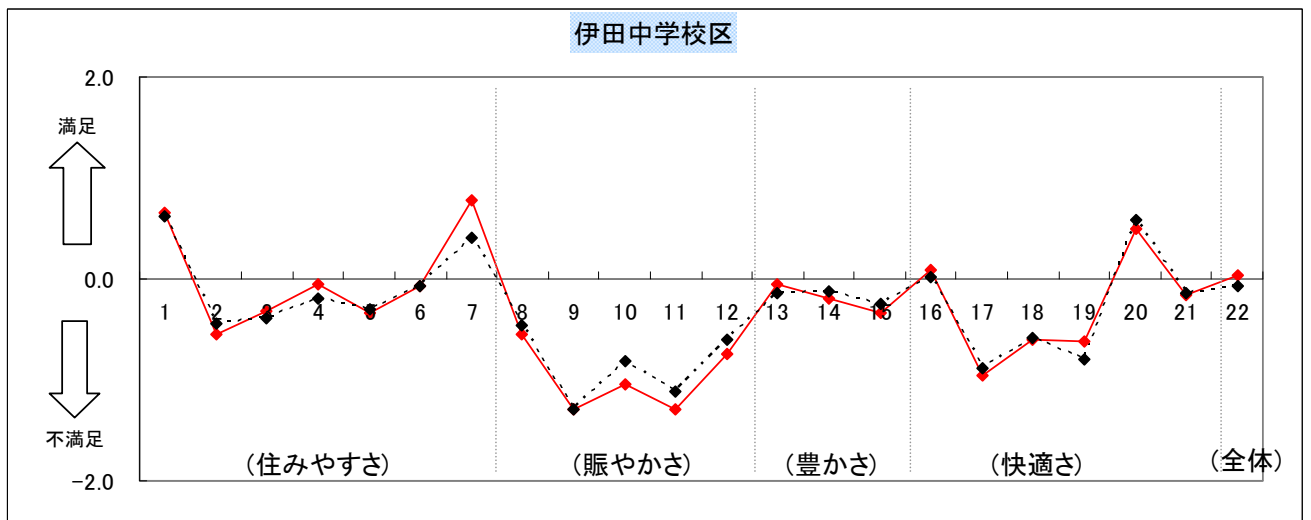
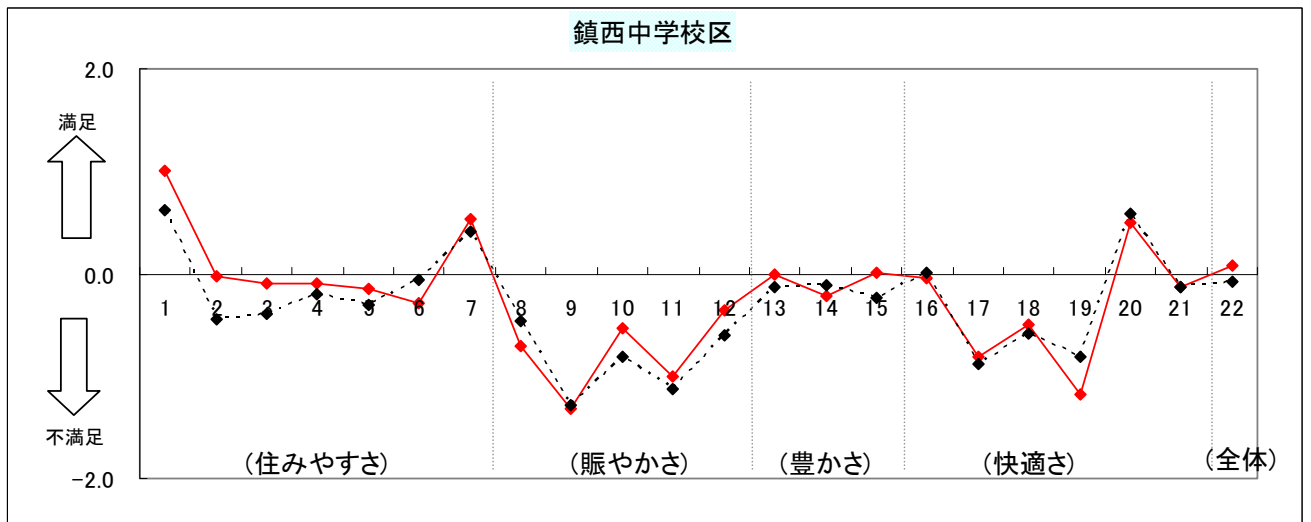
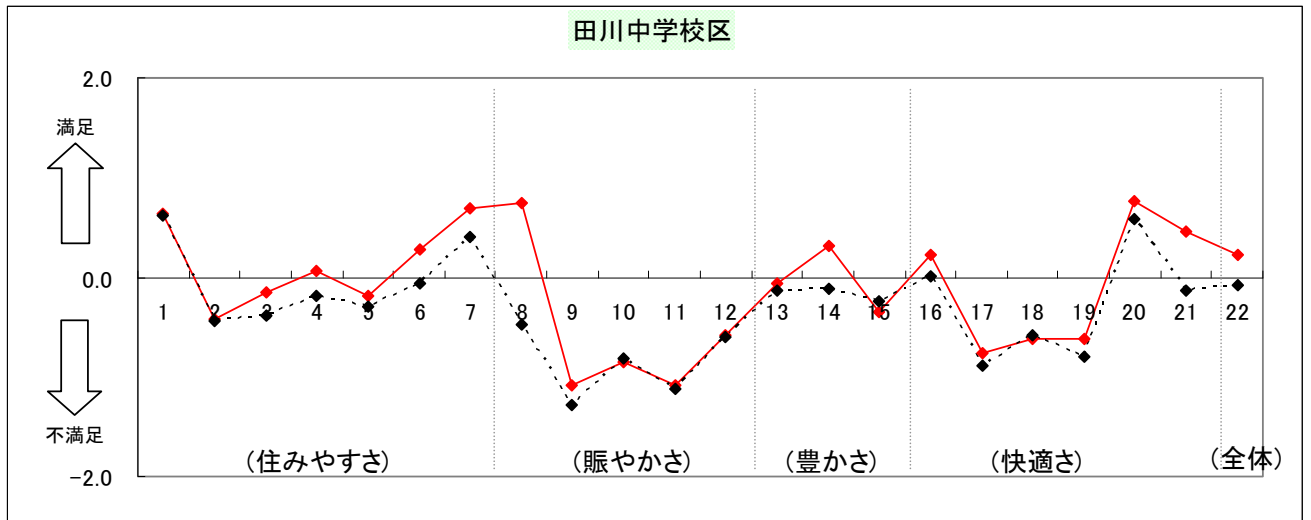
22. 全体的な暮らしやすさ

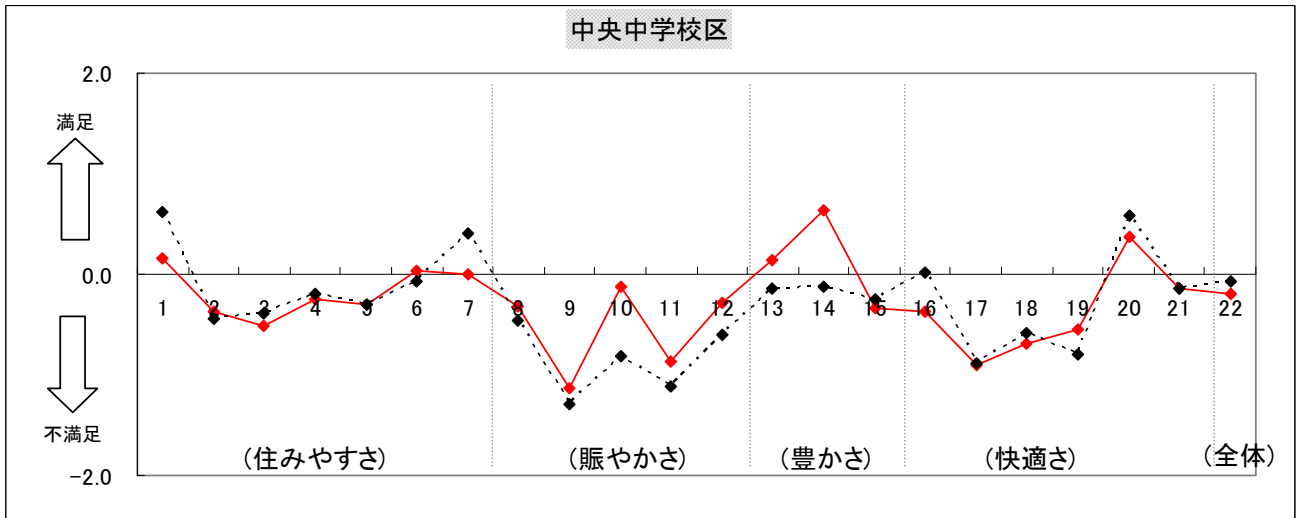
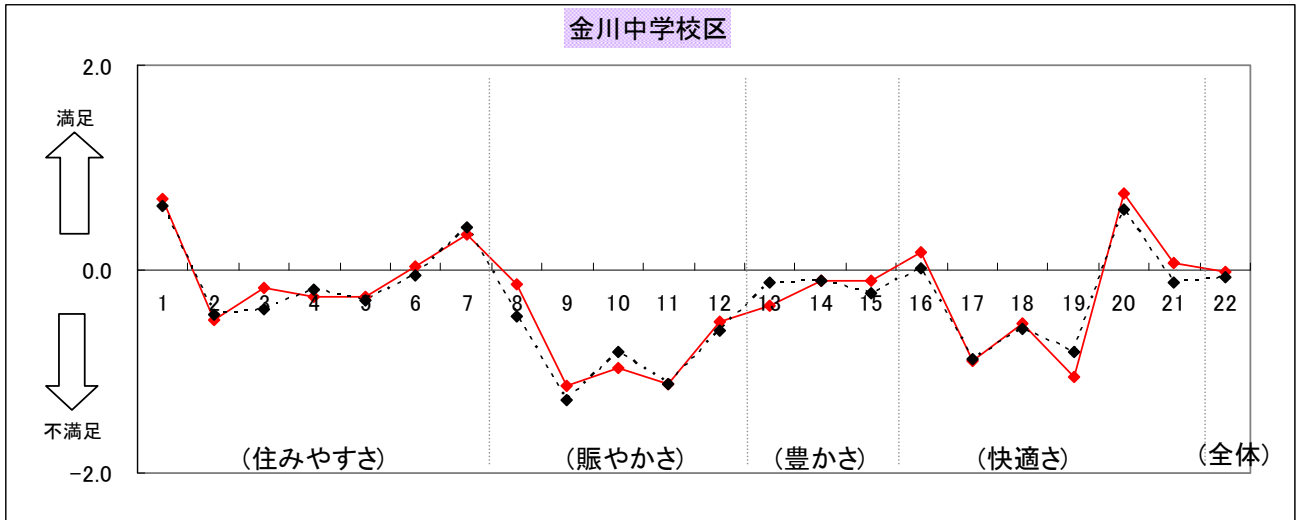
※満足(不満足)度について

満足 2点、やや満足 1点、やや不満 -1点、不満 -2点、わからない 0点とし、合計点数を全回答者数で割った値である。

- ・ 田川市全体で満足度が高いのは、「自宅周辺での緑の豊かさや日当たり、静かさ」「自宅周辺の身近な道路の利用しやすさ」「水道などの給水施設の整備状況」に対してである。
- ・ 不満度が高いのは、「働き場所の多さ」「娯楽やレジャーをする場所・施設の多さ」「歩道の歩きやすさ」「自転車や車いすなどの利用しやすさ」に対するものとなっている。





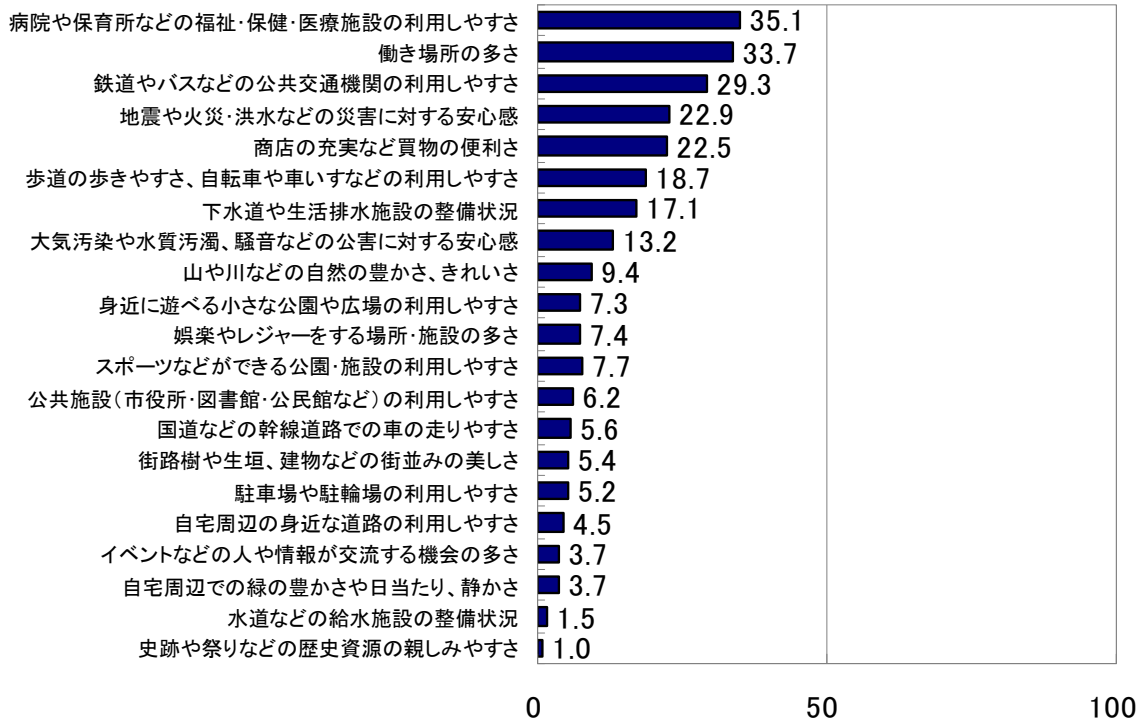


※実線は各中学校区、波線は市全体の満足度(不満足度)を示す。

問 8

今後のまちづくりにおいて特に大事な項目

※複数回答



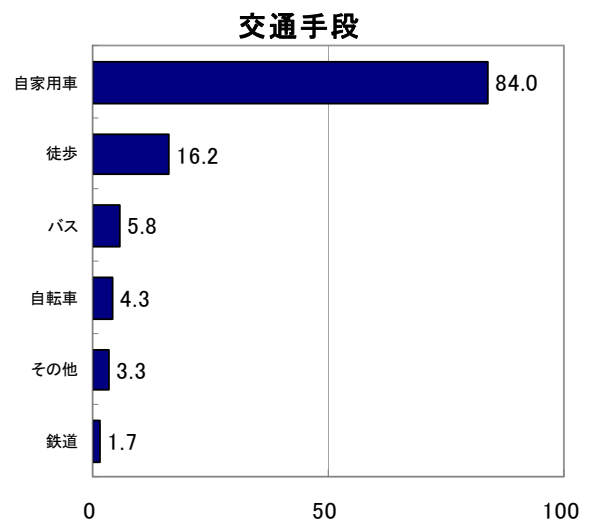
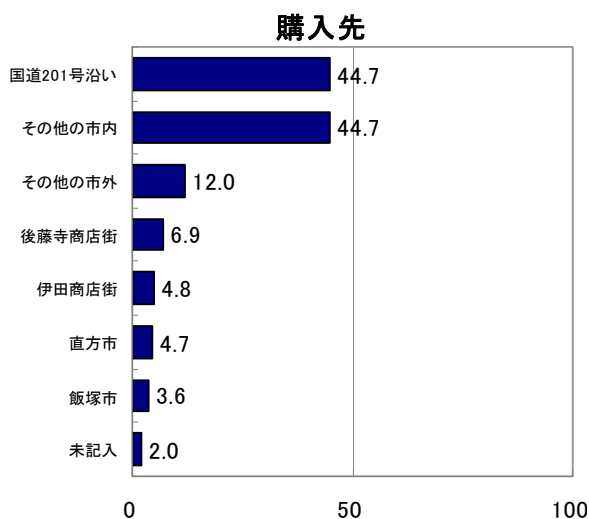
・「病院や保育所などの福祉・保健・医療施設の利用しやすさ」が35.1%、次いで「働き場所の多さ」が33.7%、「鉄道やバスなどの公共交通機関の利用しやすさ」が29.3%と上位にあがっている。

問 9

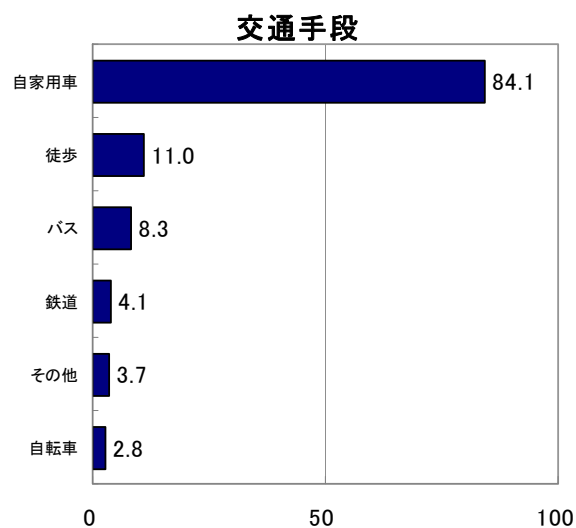
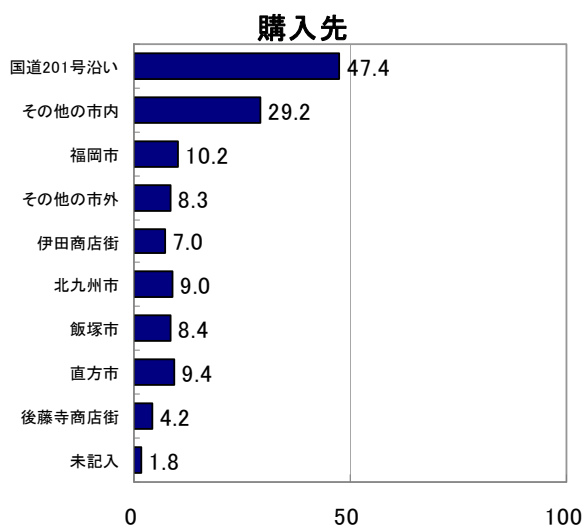
日常生活の行動

〔買物行動〕

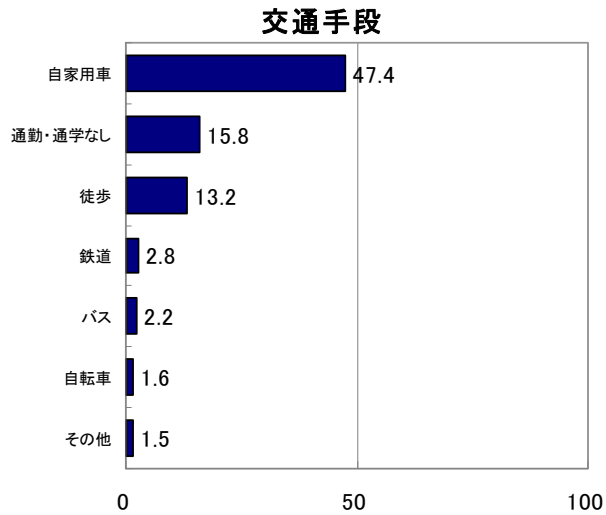
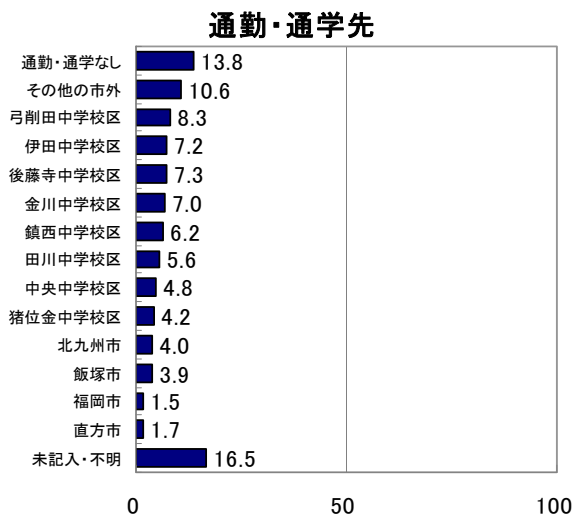
①日用品



②買回り品



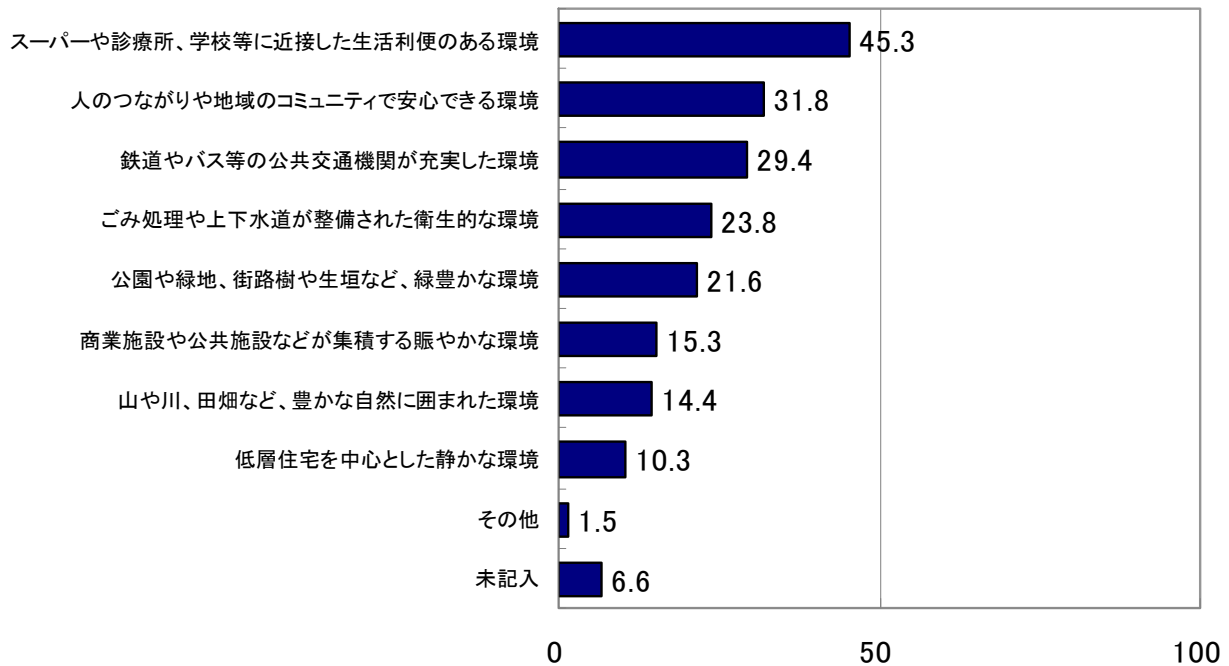
〔通勤・通学行動〕



- ・日用品の購入先は、「国道201号沿い」と「その他の市内」が44.7%と多く、交通手段としては、「自家用車」が84%と最も多くなっている。
- ・買回り品の購入先も同様に、「国道201号沿い」と「その他の市内」が多く、交通手段は、やはり「自家用車」が最も多くなっている。
- ・通勤通学の交通手段も、「自家用車」が最も多くなっている。

〔市全体〕

※複数回答



- ・「スーパーや診療所、学校等に近接した生活利便のある環境」が45.3%、次いで「人のつながりや地域のコミュニティでの安心できる環境」が31.8%、「鉄道やバス等の公共交通機関が充実した環境」が29.4%と上位にあがっている。

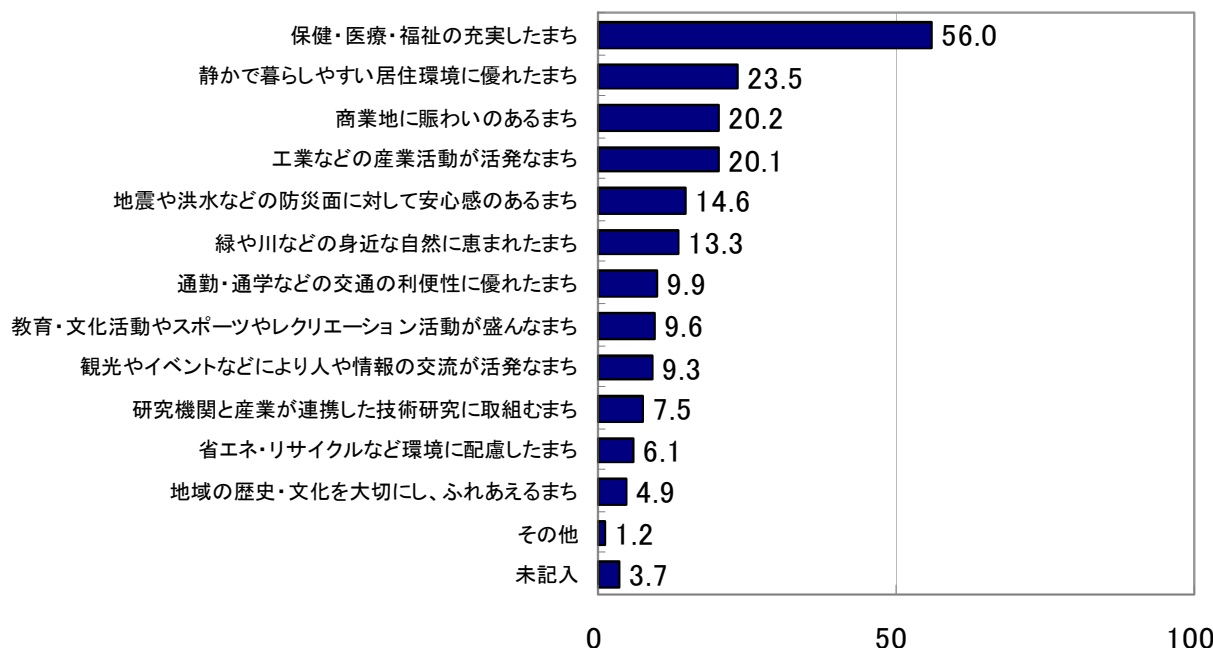
地区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	スーパーや診療所、学校等に近接した生活利便のある環境
	2位	鉄道やバス等の公共交通機関が充実した環境
	3位	山や川、田畑など、豊かな自然に囲まれた環境
弓削田中学校区	1位	スーパーや診療所、学校等に近接した生活利便のある環境
	2位	人のつながりや地域のコミュニティで安心できる環境
	3位	ごみ処理や上下水道が整備された衛生的な環境
後藤寺中学校区	1位	スーパーや診療所、学校等に近接した生活利便のある環境
	2位	人のつながりや地域のコミュニティで安心できる環境
	3位	ごみ処理や上下水道が整備された衛生的な環境
田川中学校区	1位	スーパーや診療所、学校等に近接した生活利便のある環境
	1位	鉄道やバス等の公共交通機関が充実した環境
	3位	人のつながりや地域のコミュニティで安心できる環境
鎮西中学校区	1位	スーパーや診療所、学校等に近接した生活利便のある環境
	2位	人のつながりや地域のコミュニティで安心できる環境
	3位	鉄道やバス等の公共交通機関が充実した環境
伊田中学校区	1位	スーパーや診療所、学校等に近接した生活利便のある環境
	2位	鉄道やバス等の公共交通機関が充実した環境
	3位	公園や緑地、街路樹や生垣など、緑豊かな環境
	3位	人のつながりや地域のコミュニティで安心できる環境
金川中学校区	1位	スーパーや診療所、学校等に近接した生活利便のある環境
	2位	人のつながりや地域のコミュニティで安心できる環境
	3位	鉄道やバス等の公共交通機関が充実した環境
中央中学校区	1位	スーパーや診療所、学校等に近接した生活利便のある環境
	2位	人のつながりや地域のコミュニティで安心できる環境
	3位	公園や緑地、街路樹や生垣など、緑豊かな環境

問 1 1

将来のまちのイメージ

〔市全体〕

※複数回答

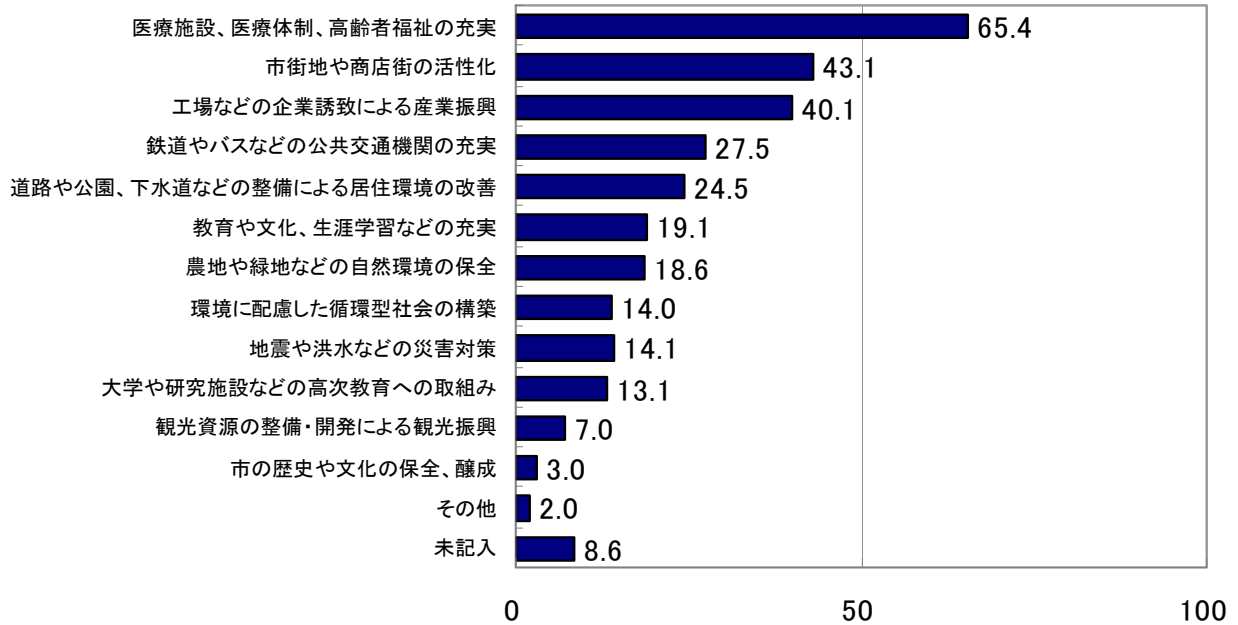


・「保健、医療、福祉の充実したまち」が56%と最も多く、次いで「静かで暮らしやすい居住環境に優れたまち」が23.5%、「商業地に賑わいのあるまち」が20.2%、「工業などの産業活動が活発なまち」が20.1%と続いている。

地区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	保険・医療・福祉の充実したまち
	2位	工業などの産業活動が活発なまち
	3位	通勤・通学などの交通の利便性に優れたまち
弓削田中学校区	1位	保険・医療・福祉の充実したまち
	2位	商業地に賑わいのあるまち
	3位	静かで暮らしやすい居住環境に優れたまち
後藤寺中学校区	1位	保険・医療・福祉の充実したまち
	2位	商業地に賑わいのあるまち
	3位	静かで暮らしやすい居住環境に優れたまち
田川中学校区	1位	保険・医療・福祉の充実したまち
	2位	静かで暮らしやすい居住環境に優れたまち
	3位	工業などの産業活動が活発なまち
鎮西中学校区	1位	保険・医療・福祉の充実したまち
	2位	静かで暮らしやすい居住環境に優れたまち
	3位	工業などの産業活動が活発なまち
伊田中学校区	1位	保険・医療・福祉の充実したまち
	2位	商業地に賑わいのあるまち
	3位	静かで暮らしやすい居住環境に優れたまち
金川中学校区	1位	保険・医療・福祉の充実したまち
	2位	地震や洪水などの防災面に対して安心感のあるまち
	3位	工業などの産業活動が活発なまち
中央中学校区	1位	保険・医療・福祉の充実したまち
	2位	商業地に賑わいのあるまち
	3位	静かで暮らしやすい居住環境に優れたまち

〔市全体〕

※複数回答

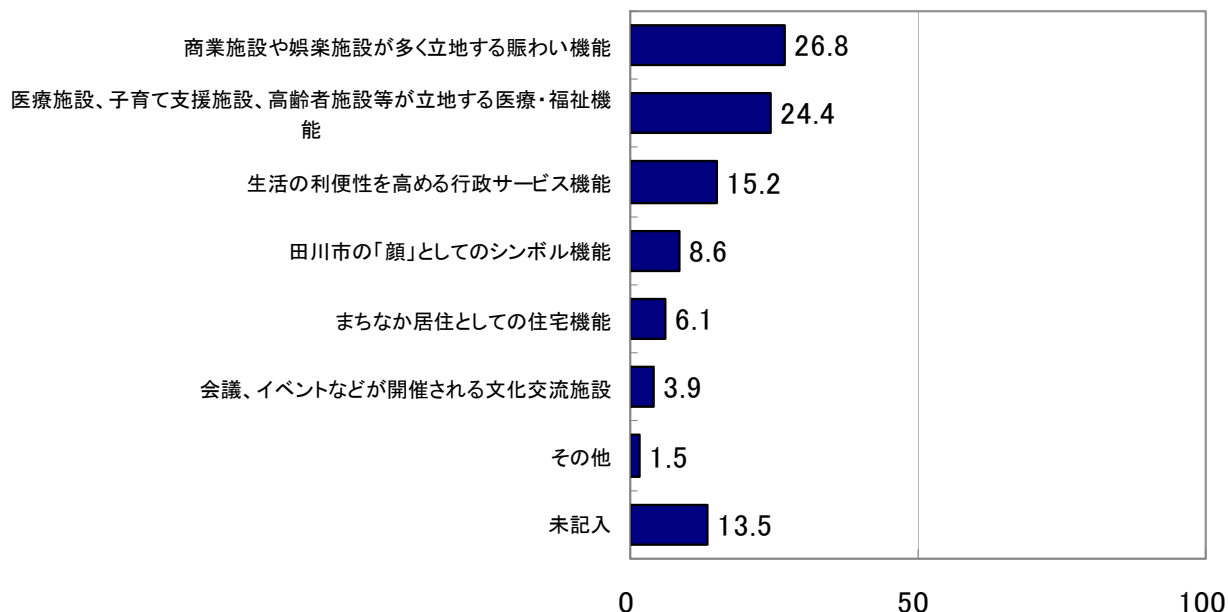


- ・「医療施設、医療体制、高齢者福祉の充実」が65.4%と最も多く、次いで「市街地や商店街の活性化」が43.1%、「工場など企業誘致による産業振興」が40.1%と上位にあがっている。

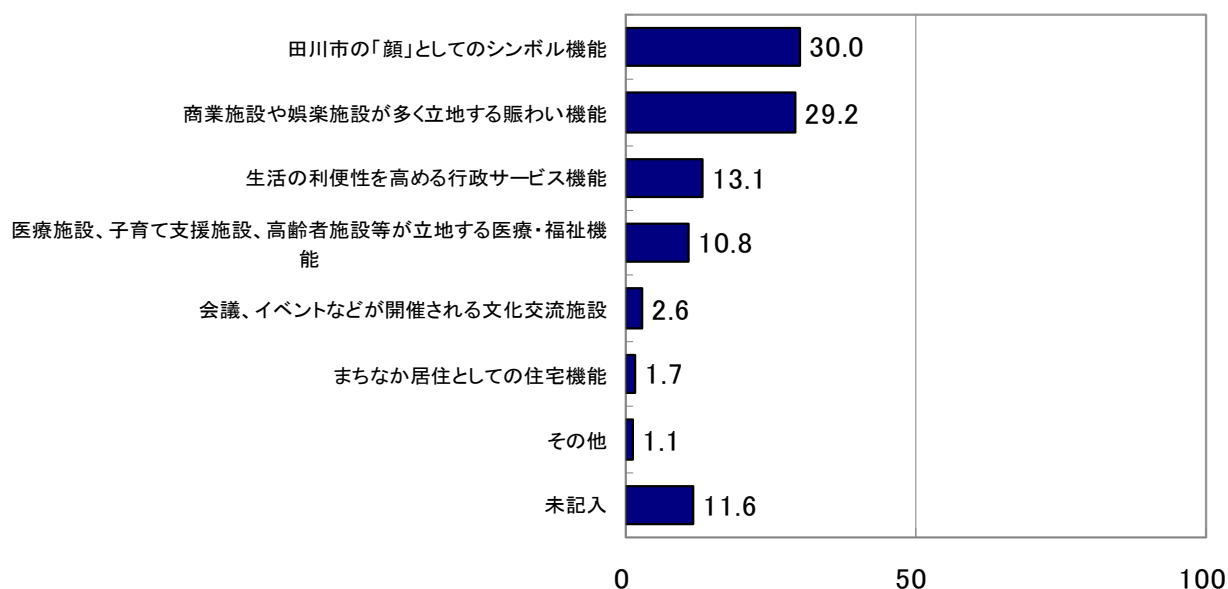
地区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	医療施設、医療体制、高齢者福祉の充実
	2位	鉄道やバスなどの公共交通機関の充実
	3位	工場などの企業誘致による産業振興
弓削田中学校区	1位	医療施設、医療体制、高齢者福祉の充実
	2位	工場などの企業誘致による産業振興
	3位	市街地や商店街の活性化
後藤寺中学校区	1位	医療施設、医療体制、高齢者福祉の充実
	2位	市街地や商店街の活性化
	3位	工場などの企業誘致による産業振興
田川中学校区	1位	医療施設、医療体制、高齢者福祉の充実
	2位	工場などの企業誘致による産業振興
	3位	市街地や商店街の活性化
鎮西中学校区	1位	医療施設、医療体制、高齢者福祉の充実
	2位	工場などの企業誘致による産業振興
	3位	鉄道やバスなどの公共交通機関の充実
伊田中学校区	1位	医療施設、医療体制、高齢者福祉の充実
	2位	市街地や商店街の活性化
	3位	工場などの企業誘致による産業振興
金川中学校区	1位	医療施設、医療体制、高齢者福祉の充実
	2位	市街地や商店街の活性化
	3位	工場などの企業誘致による産業振興
中央中学校区	1位	医療施設、医療体制、高齢者福祉の充実
	2位	市街地や商店街の活性化
	3位	工場などの企業誘致による産業振興

〔市全体〕

(後藤寺駅周辺に期待すること)



(伊田駅周辺に期待すること)

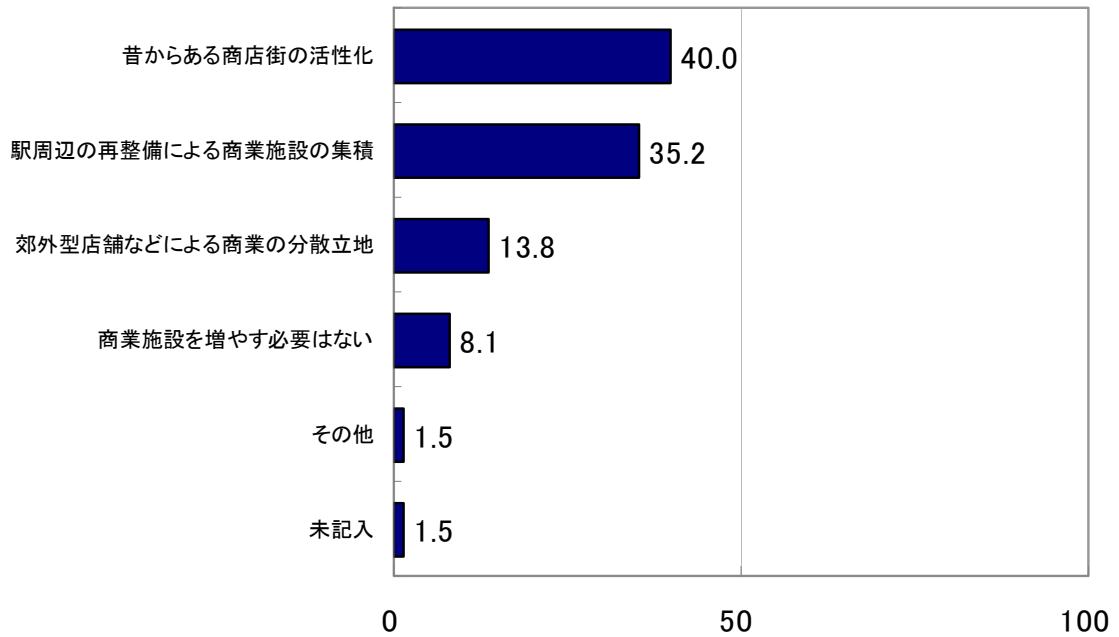


- ・ 後藤寺駅周辺は、「商業施設や娯楽施設が多く立地する賑わい機能」が26.8%、「医療施設、子育て支援施設、高齢者施設等が立地する医療・福祉機能」が24.4%、となっており、「生活の利便性を高める行政サービス機能」が15.2%となっている。
- ・ 伊田駅周辺は、「田川市の顔としてのシンボル機能」が30%、次いで「商業施設や娯楽施設が多く立地する賑わい機能」が29.2%となっており、「生活の利便性を高める行政サービス機能」が13.1%となっている。

問 1 4

田川市の今後の商業地の発展形態

〔市全体〕



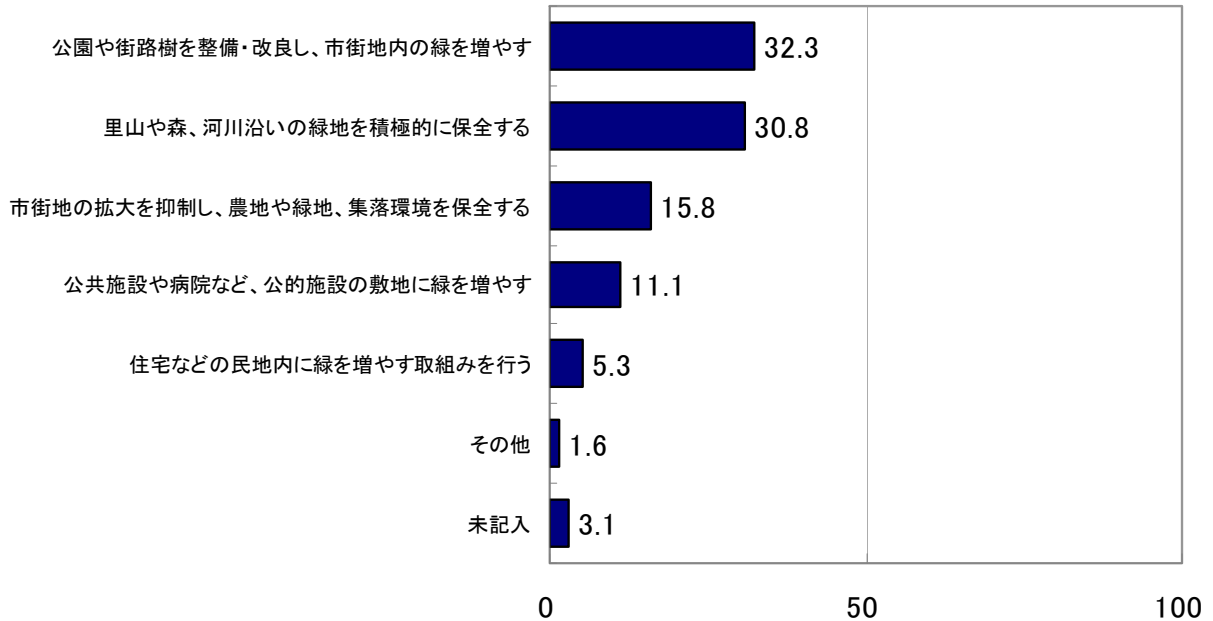
・「昔からある商店街の活性化」が40%と最も多く、次いで「駅周辺の再整備による商業施設の集積」が35.2%、「郊外型店舗などによる商業の分散立地」が13.8%となっている。

地区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	昔からある商店街の活性化
	2位	駅周辺の再整備による商業施設の集積
	3位	郊外型店舗などによる商業の分散立地
弓削田中学校区	1位	昔からある商店街の活性化
	2位	駅周辺の再整備による商業施設の集積
	3位	郊外型店舗などによる商業の分散立地
後藤寺中学校区	1位	昔からある商店街の活性化
	2位	駅周辺の再整備による商業施設の集積
	3位	郊外型店舗などによる商業の分散立地
田川中学校区	1位	昔からある商店街の活性化
	2位	駅周辺の再整備による商業施設の集積
	3位	郊外型店舗などによる商業の分散立地
鎮西中学校区	1位	駅周辺の再整備による商業施設の集積
	2位	昔からある商店街の活性化
	3位	郊外型店舗などによる商業の分散立地
伊田中学校区	1位	駅周辺の再整備による商業施設の集積
	2位	昔からある商店街の活性化
	3位	郊外型店舗などによる商業の分散立地
金川中学校区	1位	昔からある商店街の活性化
	2位	駅周辺の再整備による商業施設の集積
	3位	商業施設を増やす必要はない
中央中学校区	1位	駅周辺の再整備による商業施設の集積
	1位	昔からある商店街の活性化
	3位	郊外型店舗などによる商業の分散立地

問 1 5

緑地の保全・整備で重点的に取組むこと

〔市全体〕



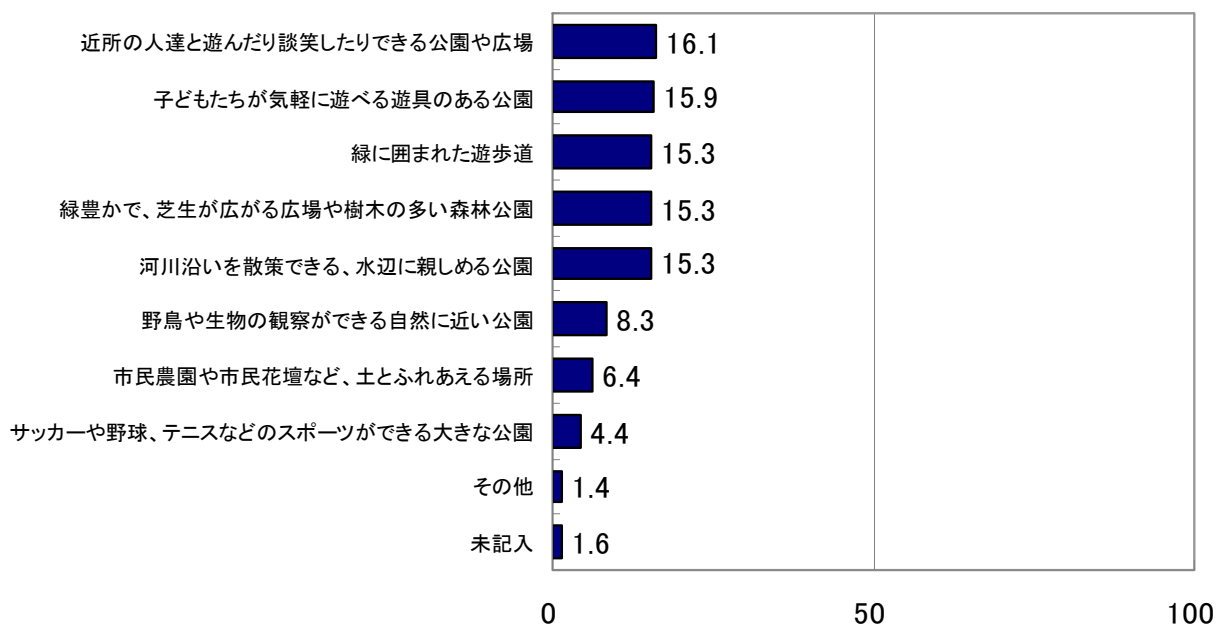
・「公園や街路樹を整備・改良し、市街地内の緑を増やす」が32.3%、次いで「里山や森、河川沿いの緑地を積極的に保全する」が30.8%となっている。

地区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	公園や街路樹を整備・改良し、市街地内の緑を増やす
	2位	里山や森、河川沿いの緑地を積極的に保全する
	3位	市街地の拡大を抑制し、農地や緑地、集落環境を保全する
弓削田中学校区	1位	公園や街路樹を整備・改良し、市街地内の緑を増やす
	2位	里山や森、河川沿いの緑地を積極的に保全する
	3位	市街地の拡大を抑制し、農地や緑地、集落環境を保全する
後藤寺中学校区	1位	公園や街路樹を整備・改良し、市街地内の緑を増やす
	2位	里山や森、河川沿いの緑地を積極的に保全する
	3位	市街地の拡大を抑制し、農地や緑地、集落環境を保全する
田川中学校区	1位	里山や森、河川沿いの緑地を積極的に保全する
	2位	公園や街路樹を整備・改良し、市街地内の緑を増やす
	3位	公共施設や病院など、公的施設の敷地に緑を増やす
鎮西中学校区	1位	里山や森、河川沿いの緑地を積極的に保全する
	2位	公園や街路樹を整備・改良し、市街地内の緑を増やす
	3位	市街地の拡大を抑制し、農地や緑地、集落環境を保全する
伊田中学校区	1位	公園や街路樹を整備・改良し、市街地内の緑を増やす
	2位	里山や森、河川沿いの緑地を積極的に保全する
	3位	市街地の拡大を抑制し、農地や緑地、集落環境を保全する
金川中学校区	1位	里山や森、河川沿いの緑地を積極的に保全する
	2位	公園や街路樹を整備・改良し、市街地内の緑を増やす
	3位	市街地の拡大を抑制し、農地や緑地、集落環境を保全する
中央中学校区	1位	里山や森、河川沿いの緑地を積極的に保全する
	2位	公園や街路樹を整備・改良し、市街地内の緑を増やす
	3位	公共施設や病院など、公的施設の敷地に緑を増やす

問 1 6

都市における公園・緑地のあり方

〔市全体〕



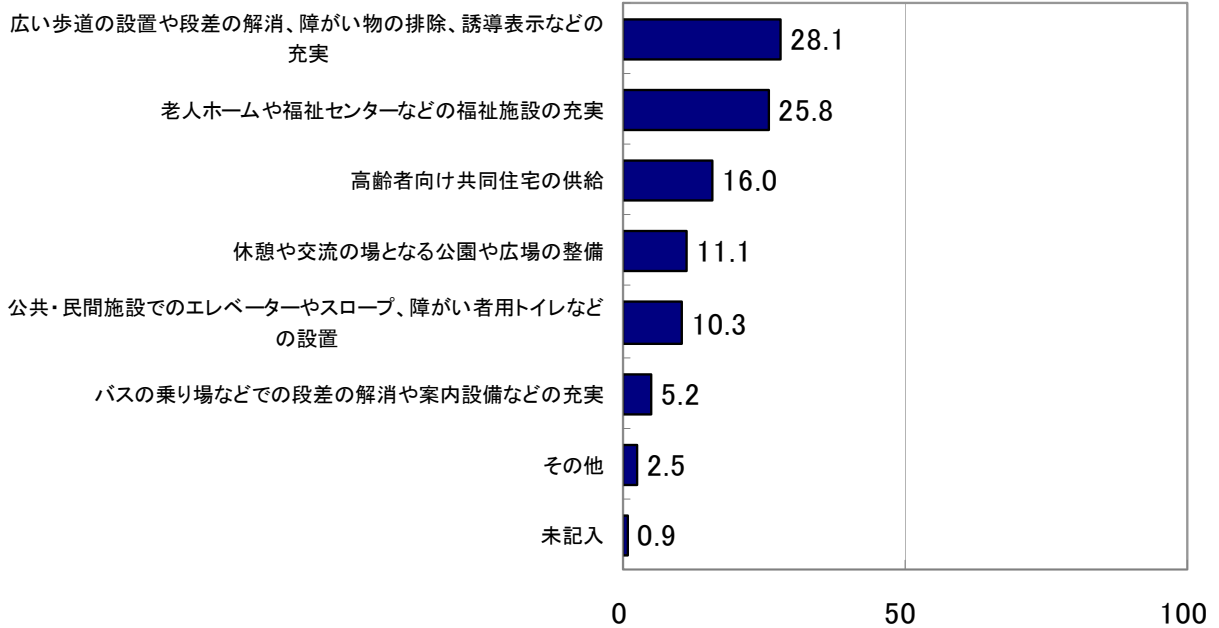
・「近所の人達と遊んだり談笑したりできる公園や広場」が16.1%、次いで「子どもたちが気軽に遊べる遊具のある公園」が15.9%となっている。

地区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	河川沿いを散策できる、水辺に親しめる公園
	2位	近所の人達と遊んだり談笑したりできる公園や広場
	3位	緑に囲まれた遊歩道
弓削田中学校区	1位	緑豊かで、芝生が広がる広場や樹木の多い森林公園
	2位	近所の人達と遊んだり談笑したりできる公園や広場
	2位	緑に囲まれた遊歩道
後藤寺中学校区	1位	緑に囲まれた遊歩道
	2位	緑豊かで、芝生が広がる広場や樹木の多い森林公園
	3位	近所の人達と遊んだり談笑したりできる公園や広場
田川中学校区	1位	子どもたちが気軽に遊べる遊具のある公園
	2位	緑豊かで、芝生が広がる広場や樹木の多い森林公園
	3位	近所の人達と遊んだり談笑したりできる公園や広場
	3位	河川沿いを散策できる、水辺に親しめる公園
鎮西中学校区	1位	近所の人達と遊んだり談笑したりできる公園や広場
	2位	子どもたちが気軽に遊べる遊具のある公園
	3位	緑豊かで、芝生が広がる広場や樹木の多い森林公園
	3位	河川沿いを散策できる、水辺に親しめる公園
	3位	緑に囲まれた遊歩道
伊田中学校区	1位	緑豊かで、芝生が広がる広場や樹木の多い森林公園
	2位	河川沿いを散策できる、水辺に親しめる公園
	3位	近所の人達と遊んだり談笑したりできる公園や広場
金川中学校区	1位	近所の人達と遊んだり談笑したりできる公園や広場
	1位	子どもたちが気軽に遊べる遊具のある公園
	3位	河川沿いを散策できる、水辺に親しめる公園道
中央中学校区	1位	子どもたちが気軽に遊べる遊具のある公園
	2位	緑に囲まれた遊歩道
	3位	緑豊かで、芝生が広がる広場や樹木の多い森林公園

問 1 7

すべての人が安心して暮らせるために大切なこと

〔市全体〕



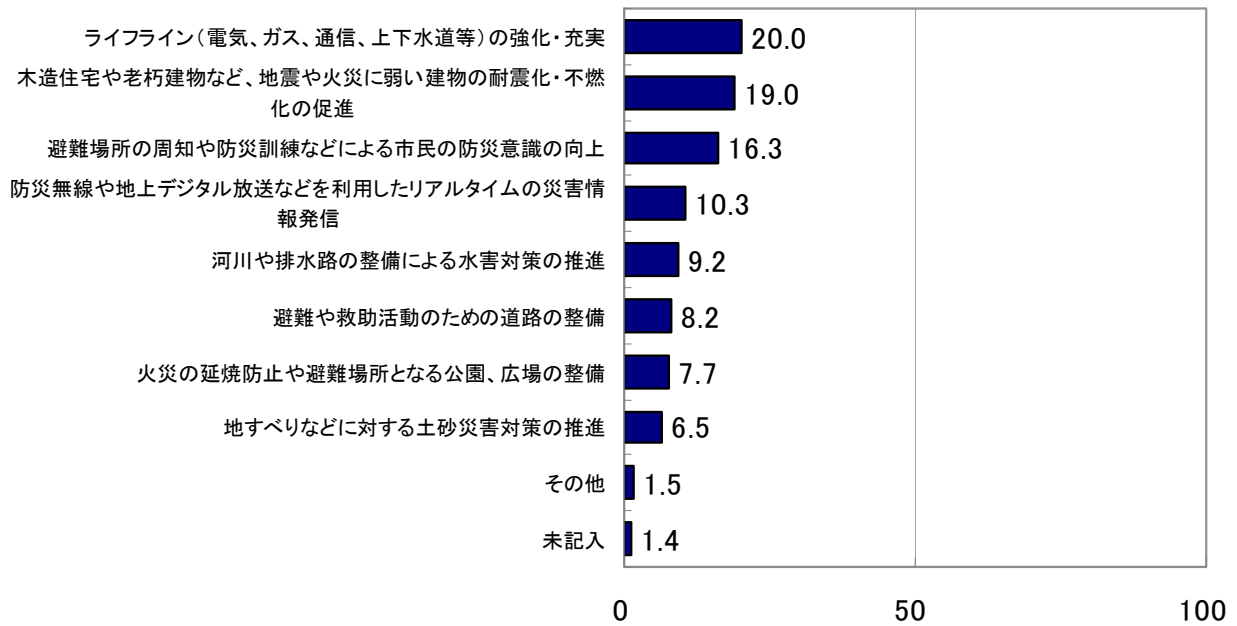
・「広い歩道の設置や段差の解消、障がい物の排除、誘導表示などの充実」が28.1%、次いで「老人ホームや福祉センターなどの福祉施設の充実」が25.8%となっている。

地 区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	老人ホームや福祉センターなどの福祉施設の充実
	2位	広い歩道の設置や段差の解消、障がい物の排除、誘導表示などの充実
	3位	公共・民間施設でのエレベーターやスロープ、障がい者用トイレなどの設置
弓削田中学校区	1位	広い歩道の設置や段差の解消、障がい物の排除、誘導表示などの充実
	2位	老人ホームや福祉センターなどの福祉施設の充実
	3位	高齢者向け共同住宅の供給
後藤寺中学校区	1位	広い歩道の設置や段差の解消、障がい物の排除、誘導表示などの充実
	2位	老人ホームや福祉センターなどの福祉施設の充実
	3位	高齢者向け共同住宅の供給
田川中学校区	1位	老人ホームや福祉センターなどの福祉施設の充実
	2位	広い歩道の設置や段差の解消、障がい物の排除、誘導表示などの充実
	2位	高齢者向け共同住宅の供給
鎮西中学校区	1位	老人ホームや福祉センターなどの福祉施設の充実
	2位	高齢者向け共同住宅の供給
	3位	広い歩道の設置や段差の解消、障がい物の排除、誘導表示などの充実
伊田中学校区	1位	広い歩道の設置や段差の解消、障がい物の排除、誘導表示などの充実
	2位	老人ホームや福祉センターなどの福祉施設の充実
	3位	高齢者向け共同住宅の供給
金川中学校区	1位	広い歩道の設置や段差の解消、障がい物の排除、誘導表示などの充実
	2位	高齢者向け共同住宅の供給
	3位	老人ホームや福祉センターなどの福祉施設の充実
中央中学校区	1位	広い歩道の設置や段差の解消、障がい物の排除、誘導表示などの充実
	2位	公共・民間施設でのエレベーターやスロープ、障がい者用トイレなどの設置
	2位	高齢者向け共同住宅の供給

問 1 8

災害に強いまちにするために優先的に取組むこと

〔市全体〕



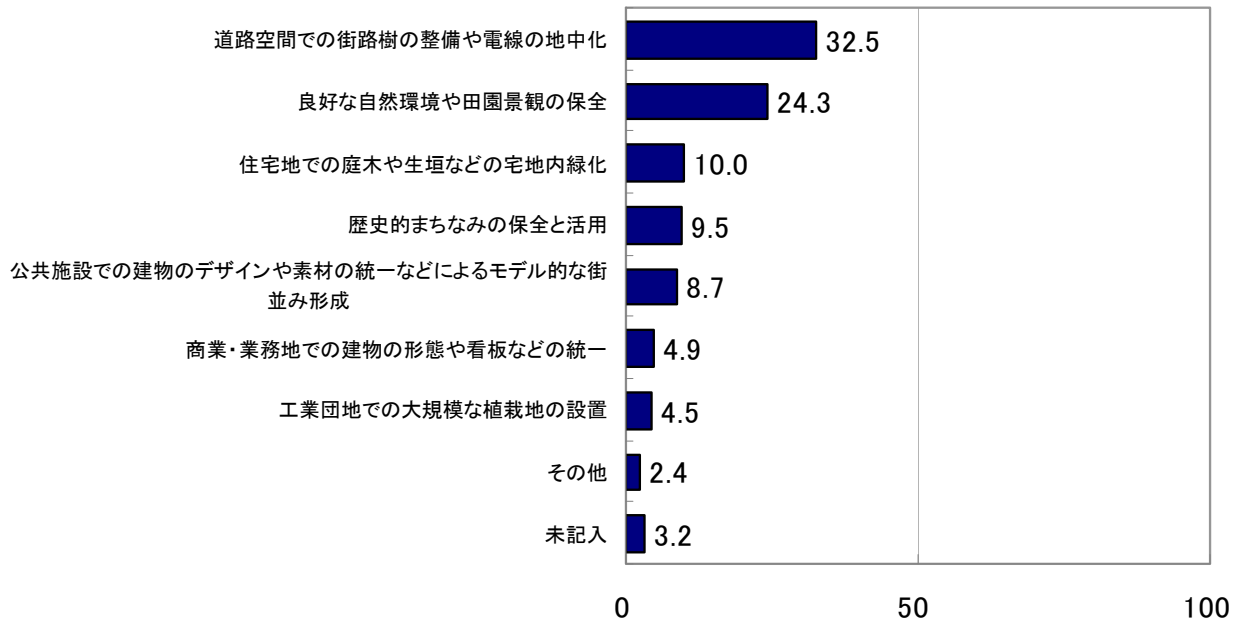
・「ライフライン(電気、ガス、通信、上下水道等)の強化・充実」が20%、次いで「木造住宅や老朽建物など、地震や火災に弱い建物の耐震化・不燃化の促進」が19%となっている。

地 区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上
	2位	防災無線や地上デジタル放送などを利用したリアルタイムの災害情報発信
	3位	地すべりなどに対する土砂災害対策の推進
	3位	ライフライン(電気、ガス、通信、上下水道等)の強化・充実
弓削田中学校区	1位	ライフライン(電気、ガス、通信、上下水道等)の強化・充実
	2位	木造住宅や老朽建物など、地震や火災に弱い建物の耐震化・不燃化の促進
	3位	避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上
後藤寺中学校区	1位	木造住宅や老朽建物など、地震や火災に弱い建物の耐震化・不燃化の促進
	1位	ライフライン(電気、ガス、通信、上下水道等)の強化・充実
	1位	避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上
田川中学校区	1位	木造住宅や老朽建物など、地震や火災に弱い建物の耐震化・不燃化の促進
	1位	ライフライン(電気、ガス、通信、上下水道等)の強化・充実
	3位	避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上
鎮西中学校区	1位	ライフライン(電気、ガス、通信、上下水道等)の強化・充実
	2位	木造住宅や老朽建物など、地震や火災に弱い建物の耐震化・不燃化の促進
	3位	避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上
伊田中学校区	1位	木造住宅や老朽建物など、地震や火災に弱い建物の耐震化・不燃化の促進
	2位	ライフライン(電気、ガス、通信、上下水道等)の強化・充実
	3位	避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上
	3位	防災無線や地上デジタル放送などを利用したリアルタイムの災害情報発信
金川中学校区	1位	木造住宅や老朽建物など、地震や火災に弱い建物の耐震化・不燃化の促進
	2位	ライフライン(電気、ガス、通信、上下水道等)の強化・充実
	2位	避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上
中央中学校区	1位	木造住宅や老朽建物など、地震や火災に弱い建物の耐震化・不燃化の促進
	2位	ライフライン(電気、ガス、通信、上下水道等)の強化・充実
	3位	避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上

問 1 9

美しい景観を守り育てていくために大切なこと

〔市全体〕



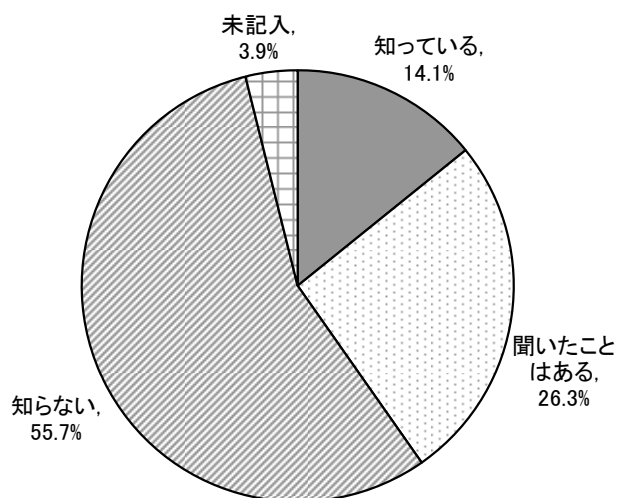
・「道路空間での街路樹の整備や電線の地中化」が32.5%と最も多く、次いで「良好な自然環境や田園景観の保全」が24.3%となっている。

地 区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	道路空間での街路樹の整備や電線の地中化
	2位	良好な自然環境や田園景観の保全
	3位	歴史的まちなみの保全と活用
弓削田中学校区	1位	良好な自然環境や田園景観の保全
	2位	道路空間での街路樹の整備や電線の地中化
	3位	歴史的まちなみの保全と活用
後藤寺中学校区	1位	道路空間での街路樹の整備や電線の地中化
	2位	良好な自然環境や田園景観の保全
	3位	住宅地での庭木や生垣などの宅地内緑化
田川中学校区	1位	道路空間での街路樹の整備や電線の地中化
	2位	良好な自然環境や田園景観の保全
	3位	住宅地での庭木や生垣などの宅地内緑化
鎮西中学校区	1位	道路空間での街路樹の整備や電線の地中化
	1位	良好な自然環境や田園景観の保全
	3位	住宅地での庭木や生垣などの宅地内緑化
	3位	歴史的まちなみの保全と活用
伊田中学校区	1位	道路空間での街路樹の整備や電線の地中化
	2位	良好な自然環境や田園景観の保全
	3位	公共施設での建物のデザインや素材の統一などによるモデル的な街並み形成
金川中学校区	1位	道路空間での街路樹の整備や電線の地中化
	2位	良好な自然環境や田園景観の保全
	3位	公共施設での建物のデザインや素材の統一などによるモデル的な街並み形成
中央中学校区	1位	道路空間での街路樹の整備や電線の地中化
	2位	良好な自然環境や田園景観の保全
	3位	住宅地での庭木や生垣などの宅地内緑化

3 都市計画道路について

問 2 0

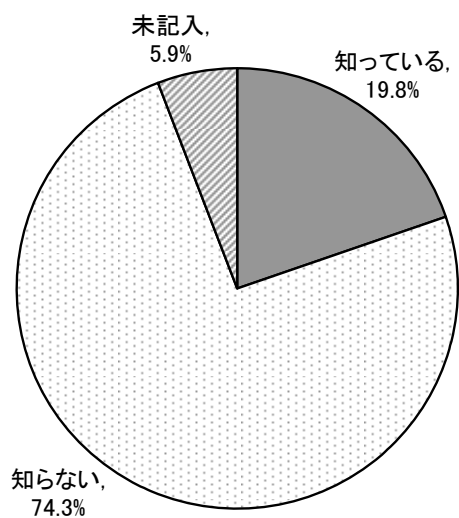
認知度



- ・「知らない」が55.7%と最も多く、知らない人の割合が過半数を超えている。次いで「聞いたことはある」が26.3%、「知っている」が14.1%となっている。

問 2 1

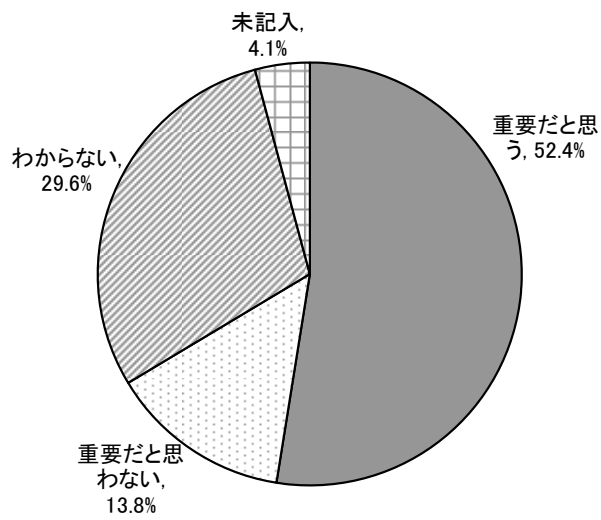
未着工道路の認知度



- ・「知らない」が74.3%と最も多く、未着工道路の認知度は低い。次いで「知っている」が19.8%となっている。

問 2 2

変更及び廃止検討の重要度

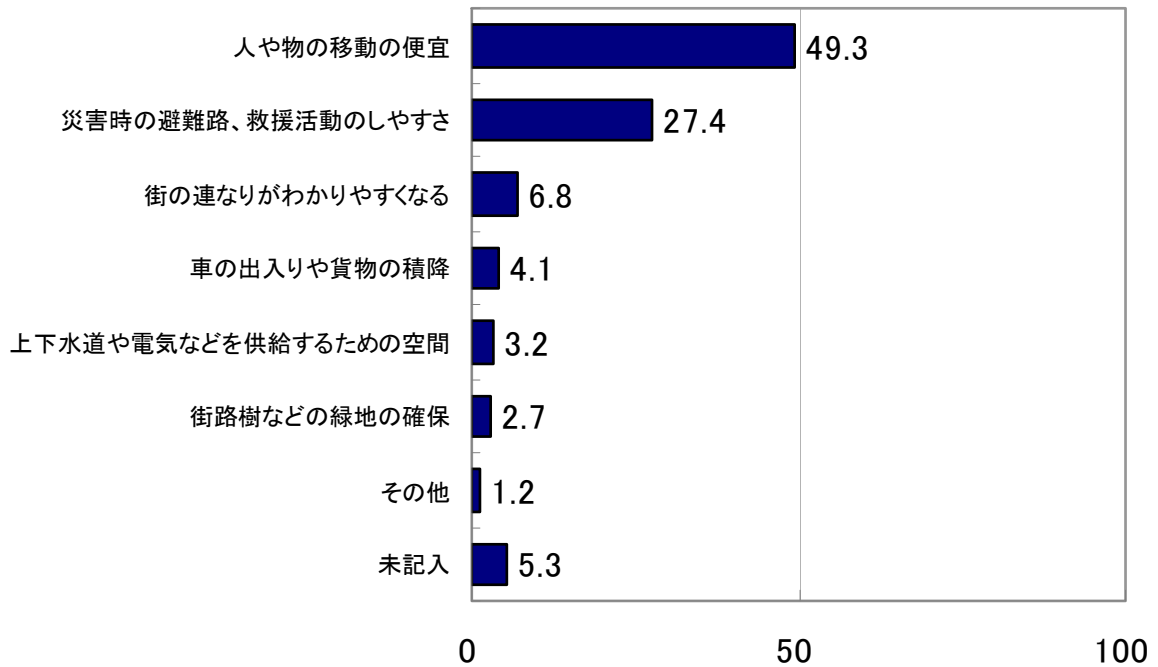


・「重要だと思う」が52.4%と最も多く、過半数の人が重要と考えている。次いで「わからない」が29.6%、「重要だと思わない」が13.8%となっている。

問 2 3

道路の役割として重要なこと

〔市全体〕



・「人や物の移動の便宜」が49.3%と最も多く、次いで「災害時の避難路、救援活動のしやすさ」が27.4%となっている。

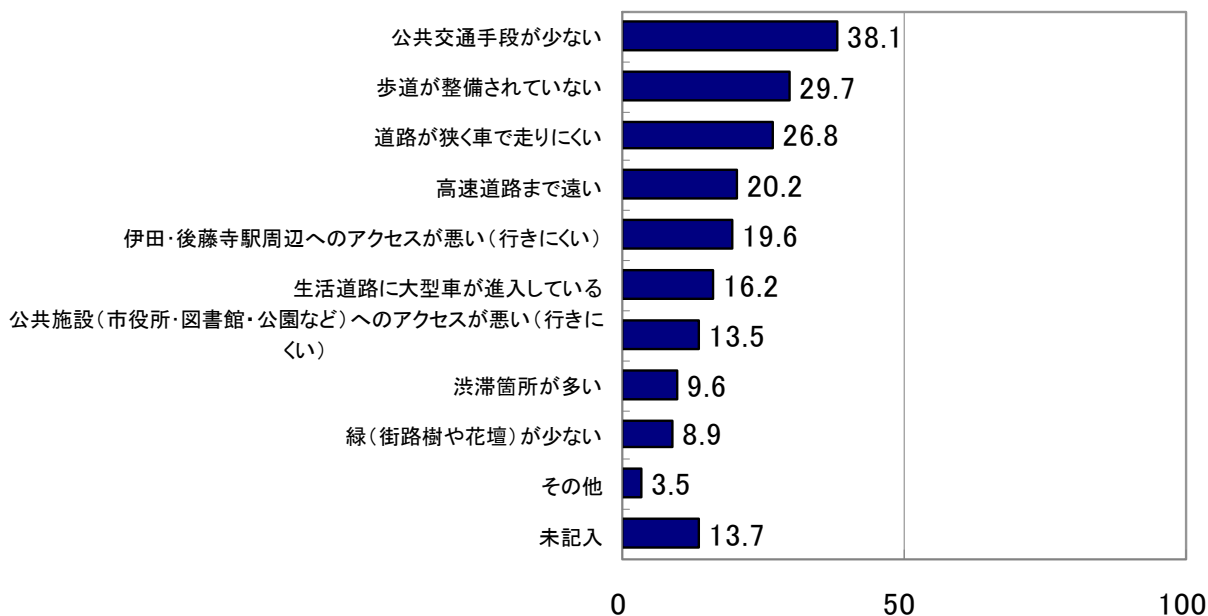
地区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	人や物の移動の便宜
	2位	災害時の避難路、救援活動のしやすさ
	3位	車の出入りや貨物の積降
	3位	街の連なりがわかりやすくなる
	3位	街路樹などの緑地の確保
弓削田中学校区	1位	人や物の移動の便宜
	2位	災害時の避難路、救援活動のしやすさ
	3位	街の連なりがわかりやすくなる
後藤寺中学校区	1位	人や物の移動の便宜
	2位	災害時の避難路、救援活動のしやすさ
	3位	街の連なりがわかりやすくなる
田川中学校区	1位	人や物の移動の便宜
	2位	災害時の避難路、救援活動のしやすさ
	3位	街の連なりがわかりやすくなる
鎮西中学校区	1位	人や物の移動の便宜
	2位	災害時の避難路、救援活動のしやすさ
	3位	街の連なりがわかりやすくなる
伊田中学校区	1位	人や物の移動の便宜
	2位	災害時の避難路、救援活動のしやすさ
	3位	街の連なりがわかりやすくなる
金川中学校区	1位	人や物の移動の便宜
	2位	災害時の避難路、救援活動のしやすさ
	3位	車の出入りや貨物の積降
中央中学校区	1位	人や物の移動の便宜
	2位	災害時の避難路、救援活動のしやすさ
	3位	街の連なりがわかりやすくなる

問 2 4

田川市の道路状況に対する不満

〔市全体〕

※複数回答



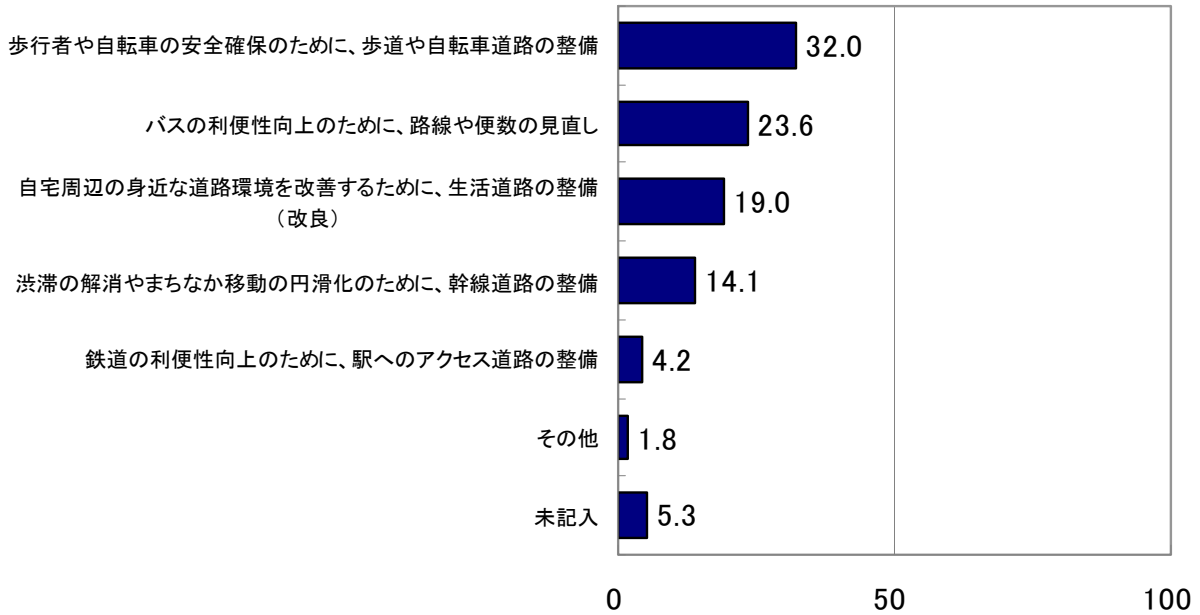
・「公共交通手段が少ない」が38.1%と最も多く、次いで「歩道が整備されていない」が29.7%、「道路が狭く車で走りにくい」が26.8%となっている。

地 区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	公共交通手段が少ない
	2位	歩道が整備されていない
	3位	道路が狭く車で走りにくい
弓削田中学校区	1位	歩道が整備されていない
	2位	公共交通手段が少ない
	3位	道路が狭く車で走りにくい
後藤寺中学校区	1位	公共交通手段が少ない
	2位	歩道が整備されていない
	3位	道路が狭く車で走りにくい
田川中学校区	1位	公共交通手段が少ない
	2位	歩道が整備されていない
	3位	伊田・後藤寺駅周辺へのアクセスが悪い(行きにくい)
鎮西中学校区	1位	公共交通手段が少ない
	2位	高速道路まで遠い
	3位	伊田・後藤寺駅周辺へのアクセスが悪い(行きにくい)
	3位	歩道が整備されていない
伊田中学校区	1位	道路が狭く車で走りにくい
	2位	公共交通手段が少ない
	2位	歩道が整備されていない
金川中学校区	1位	公共交通手段が少ない
	2位	道路が狭く車で走りにくい
	3位	高速道路まで遠い
中央中学校区	1位	歩道が整備されていない
	2位	道路が狭く車で走りにくい
	3位	公共交通手段が少ない

問 2 5

交通対策として力を注ぐ分野

〔市全体〕



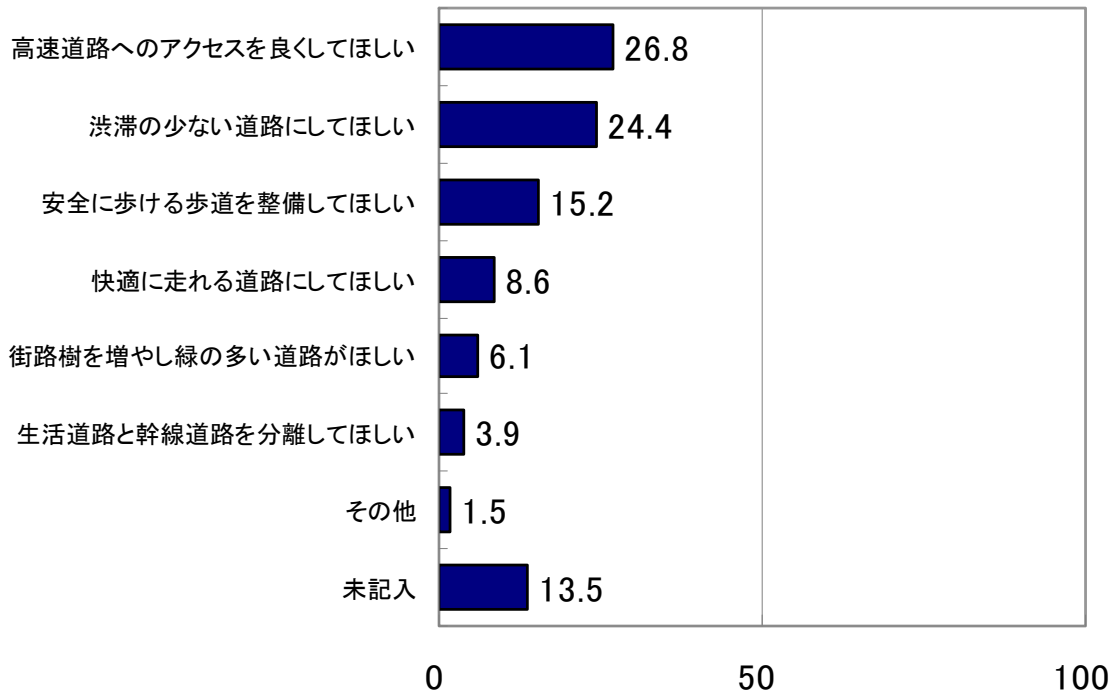
・「歩行者や自転車の安全確保のために、歩道や自転車道路の整備」が32%と最も多く、次いで「バスの利便性向上のために、路線や便数の見直し」が23.6%となっている。

地区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	バスの利便性向上のために、路線や便数の見直し
	2位	歩行者や自転車の安全確保のために、歩道や自転車道路の整備
	3位	自宅周辺の身近な道路環境を改善するために、生活道路の整備 (改良)
弓削田中学校区	1位	歩行者や自転車の安全確保のために、歩道や自転車道路の整備
	2位	バスの利便性向上のために、路線や便数の見直し
	3位	自宅周辺の身近な道路環境を改善するために、生活道路の整備 (改良)
後藤寺中学校区	1位	歩行者や自転車の安全確保のために、歩道や自転車道路の整備
	2位	自宅周辺の身近な道路環境を改善するために、生活道路の整備 (改良)
	3位	バスの利便性向上のために、路線や便数の見直し
田川中学校区	1位	バスの利便性向上のために、路線や便数の見直し
	2位	歩行者や自転車の安全確保のために、歩道や自転車道路の整備
	3位	渋滞の解消やまちなか移動の円滑化のために、幹線道路の整備
	3位	自宅周辺の身近な道路環境を改善するために、生活道路の整備 (改良)
鎮西中学校区	1位	歩行者や自転車の安全確保のために、歩道や自転車道路の整備
	2位	バスの利便性向上のために、路線や便数の見直し
	3位	自宅周辺の身近な道路環境を改善するために、生活道路の整備 (改良)
伊田中学校区	1位	歩行者や自転車の安全確保のために、歩道や自転車道路の整備
	2位	自宅周辺の身近な道路環境を改善するために、生活道路の整備 (改良)
	3位	バスの利便性向上のために、路線や便数の見直し
金川中学校区	1位	バスの利便性向上のために、路線や便数の見直し
	2位	歩行者や自転車の安全確保のために、歩道や自転車道路の整備
	3位	自宅周辺の身近な道路環境を改善するために、生活道路の整備 (改良)
中央中学校区	1位	歩行者や自転車の安全確保のために、歩道や自転車道路の整備
	2位	自宅周辺の身近な道路環境を改善するために、生活道路の整備 (改良)
	3位	渋滞の解消やまちなか移動の円滑化のために、幹線道路の整備

問 2 6

今後の道路整備で重要視すること

〔市全体〕



・「高速道路へのアクセスを良くしてほしい」が26.8%、次いで「渋滞の少ない道路にしてほしい」が24.4%、「安全に歩ける歩道を整備してほしい」が15.2%となっている。

地区	上位3つまでの項目	
猪位金中学校区	1位	渋滞の少ない道路にしてほしい
	2位	高速道路へのアクセスを良くしてほしい
	3位	安全に歩ける歩道を整備してほしい
弓削田中学校区	1位	渋滞の少ない道路にしてほしい
	2位	高速道路へのアクセスを良くしてほしい
	3位	安全に歩ける歩道を整備してほしい
後藤寺中学校区	1位	高速道路へのアクセスを良くしてほしい
	2位	渋滞の少ない道路にしてほしい
	3位	安全に歩ける歩道を整備してほしい
田川中学校区	1位	高速道路へのアクセスを良くしてほしい
	2位	渋滞の少ない道路にしてほしい
	3位	安全に歩ける歩道を整備してほしい
鎮西中学校区	1位	渋滞の少ない道路にしてほしい
	2位	高速道路へのアクセスを良くしてほしい
	3位	安全に歩ける歩道を整備してほしい
伊田中学校区	1位	高速道路へのアクセスを良くしてほしい
	2位	渋滞の少ない道路にしてほしい
	3位	快適に走れる道路にしてほしい
	3位	安全に歩ける歩道を整備してほしい
金川中学校区	1位	高速道路へのアクセスを良くしてほしい
	2位	渋滞の少ない道路にしてほしい
	3位	安全に歩ける歩道を整備してほしい
中央中学校区	1位	高速道路へのアクセスを良くしてほしい
	2位	渋滞の少ない道路にしてほしい
	3位	安全に歩ける歩道を整備してほしい